



学校だより 3月号

石川小学校 学校教育目標
育てます。「石川魂」

令和6年2月29日
横浜市立石川小学校
校長 寺園 淳

体験を生かす

校長 寺園 淳

今年も正門の脇に咲く白梅が一足早く春の訪れを告げています。令和5年度は石川小学校創立150周年の年として様々な行事に取り組んできました。4月に実施した子ども式典では6年生が実行委員会を立ち上げ、周年をどのように祝うか、工夫を凝らして式典の内容を企画しました。さらにバルーンリリース、記念運動会、そして横浜武道館での創立150周年記念式典。どれも子どもの主体性を育めるよう、教職員で協議を重ねてきました。以前の学校だよりでもお伝えしたとおり、本年度、石川小では横浜市教育委員会による認知能力と非認知能力の関係に着目した研究に取り組んでいます。その研究では、学力が高い子どもは自己肯定感や意欲も高くなる傾向にあります。さらに自己肯定感や意欲の高さと学校行事が関係している傾向もみられるそうです。石川小でも学びに向かう姿勢が特に高学年で高まっている結果が見られます。今後もこの研究を進めることで、学習力も高めていけるよう研鑽を重ねてまいります。

この時期、石川小の個別支援学級では、学習のまとめとして遠足に出かけ、6年生がリーダーとして下級生をまとめ一日を過ごしました。参加した子どもたちの感想を紹介します。

1年 Tさん

うみファームでぎんざけをつって手でつかむことができました。はじめてできてうれしかったです。

3年 Rさん

シーパラダイスで水族館の生き物を見ました。きれいな生き物はクラゲとエイです。かわいいです。

3年 Kさん

はじめてのつりで、魚をさわるとき山本先生に「ちゅうちょなく さわるね」と言われました。アクアミュージアムで手をきれいに洗いました。（天井の水槽から）人間を見下ろしている魚がいました。

3年 Iさん

つった魚をさばき、あげてもらいました。いつもの魚とちがいが、とてもおいしかったです。もともと魚はきれいでしたが、いっぱい食べられてよかったです。

6年 Sさん

楽しかったです。アクアミュージアムでは、ゆきまささんといろいろな魚を見ながら、班の友達的面倒も見ました。

6年 Mさん

私は「ありがとう遠足」で6年生として低学年のお世話をしたり、手伝ったりしました……みんなの笑顔が輝いていました。みんなの笑顔を見て、気付いたら私も笑顔が出ていました。釣り体験では一人ひとりが、人任せではなく、自分でできるところは自分でやろうとしていたことが素敵だと思いました。

3月に入ると6年生は卒業に向けて、小学校生活のまとめに入ります。さらに、私は子どもたちが卒業式を「小学校生活最後の授業」としてとらえ、学んでくれることを期待しています。また、4・5年生も卒業式に参加します。卒業生一人ひとりが、6年間に培った力を背中で見せる姿から、来年度の石川小のリーダーとして伝統をしっかりと受け継いでほしいです。

本年度も残すところ1か月となりました。保護者の皆様、地域の皆様には子どもたちのためにご理解・ご協力を賜り、感謝申し上げます。教職員一同、本年度のまとめに向け、力を注いでまいります。よろしくお願いいたします。